

おごせ 議会だより

中学校入学式



3月定例会

令和2年度一般会計・特別会計予算	P2
施政方針に対する質問	P5
主な審議内容	P6
請願	P8
賛否表	P9
一般質問	P10

2020.6 No.173

マスク着用で行われた入学式

(4月8日 越生中学校)

教育・子育て充実へ

3月定例会

令和2年第1回定例会は3月3日から3月19日までの会期で開催されました。町長から提出された案件は、条例の改正5件、条例の廃止1件、条例の制定1件、指定管理者の指定1件、令和元年度補正予算4件、令和2年度一般会計及び特別会計予算7件でした。各常任委員会での審査及び本会議にて慎重審議の結果、全て可決しました。

町民から意見書の提出を求める請願1件があり採択され、日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書が発議され可決されました。

また、一般質問では10名の議員が登壇し、町政に関する質問を行いました。さらに、施政方針に対して5名の議員が質問を行いました。

一般会計予算は42億8000万円

前年度比5・2%増

令和2年度の一般会計予算は42億8000万円、前年度と比較して2億1100万円、5・2%の増額となりました。

主な要因は越生駅西口整備事業、町道1―7号線道路改良事業（成瀬）、防災行政無線デジタル化等による増額です。

歳入は自主財源（町税等）が16億5489万5千円で、前年比2・6%減少しました。依存財源（地方交付税等）は26億2510万5千円で、前年比10・8%増額となりました。

依存財源の町債については防災施設整備事業債、町道1―7号線道路改良事業債、越生駅西口整備事業債等で、4億7790万円、前年比50・4%増額となりました。

歳出は民生費が13億8253万8千円で、前年比5・3%増額となりました。

主な事業は、3歳児から5歳児、幼児教育無償化の特定教育・保育施設等給付費事業

で、町単独事業として第3号以降無償化の継続です。

土木費は4億7459万6千円、10・6%増額となりました。主な事業は町道1―7号線道路改良事業、町道歩道整備事業（越生東）、越生駅西口整備事業、町営住宅営繕費（上野第2住宅）等です。

その他新規事業として、地域おこし協力隊推進事業（総務費）。この事業は都市地域から越生町に生活拠点を移した者を、地域おこし協力隊として委嘱し、地域協力活動を行いながら定着を図るための活動費等で1名分400万円が予算化されました。

また、果樹経営支援対策事業（農林水産業費）は梅の改植、新植を実施する農家への補助事業で50万円を予算化しました。



更地となった越生駅西口



拡幅予定の町道1-7号線（成瀬）

樹木葬墓苑の剰余金を

令和２年度越生町特別会計予算

(単位：千円)

会 計 別	今年度	前年度	増 減
越生町・毛呂山町外4組合公平委員会	287	287	0
越生町農業集落排水事業	34,680	33,200	1,480
越生町国民健康保険	1,327,180	1,278,800	48,380
越生町介護保険事業	1,099,146	1,078,026	21,120
越生町後期高齢者医療	165,400	150,100	15,300

令和２年度越生町水道事業会計予算

(単位：千円)

	今年度	前年度	増 減
収益的収入	307,639	313,527	▲5,888
収益的支出	303,898	308,447	▲4,549
資本的収入	3,194	400	2,794
資本的支出	106,221	112,953	▲6,732

※水道事業会計において、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額103,027千円は、過年度損益勘定留保資金で補てんします。

越生町教育及び子育て
環境整備基金設置決まる

子育てや教育に関する
様々な事業を少しでも安定
して展開していくために、
越生町営樹木葬墓苑使用料
収入の剰余金を活用し、そ
の財源としていきます。
小中学校外国語のALT
を増やしたり、中学生の海
外派遣を行ったりする際の
財源として基金を活用しま
す。

令和元年度補正予算
越生小学校トイレ

大規模改造事業を決定

学校施設環境改善交付金
を活用し、令和２年度にト
イレの改修が行われます。
総事業費1億3946万
円のうち約3分の1の45
18万円の負担で済みます。
工事は1階から4階まで
の8ヶ所と体育館1ヶ所で、
すべて洋式化されます。

令和2年度一般会計予算案に対する討論

反対します

駅舎に代わるおもてなし施設
どうしても必要なのか検討を

木村 正美

賛成します

西口のおもてなし施設は
官民連携・協働の拠点となる

水沢 努

反対します

名目だけの西口整備事業

金子 公司

賛成します

総論でまとまっています

関根 真一

反対します

幼・保の無償化で使わなくて
済む予算を子育て充実の為に

高橋 一正

少子高齢化の人口減少の中で、将来にわたり負担の継続する事業は、その必要性を慎重に検討し、取り組むべきという観点から反対します。起債による公債費増や、維持管理費が将来世代を圧迫します。どこの自治体も、公民館などの公共施設を、住民の理解も得ながら、統廃合や簡素化で負担の軽減に苦心しています。2年間の継続事業の初年度に越生駅舎が解体され、誰もが殺風景で寂しくなると思っていたのが、現れたのは東口にも匹敵する、すっきりとしたスマートな駅の姿でした。

西口おもてなし施設建設を含む本予算案に賛成だ。この事業は越生町がコンパクトシティ化を実現し、消滅可能性の流れを突破するために、東口開設事業と共に決定的に重要だ。消滅の波と戦う管制高地ともいべき拠点である。なぜならば本施設は越生町の未来を占う官民連携や協働の拠点となる。駅を利用する観光客やハイキング客とアクセスできる最高のポイントだ。かつての駅舎とは自由度が格段と違い、町民や企業・商店に開放された施設として期待できる。観光協会の拠点というだけでなく、アンテナショップやギャラリー、ミニコンサートなど様々な活用の仕方が考えられる。確かに費用はある程度かかるが、そうした可能性に満ちた施設の建設は西口活性化にも寄与し、十分に費用対効果が期待できる。

私は平成31年第1回定例会で予算案に反対しました。それは、越生駅西口整備事業に納得いかなかったからです。観光案内施設として、オーティックがあり、新たなおもてなし拠点施設整備と一体として考えなくてはならないと思うでした。観光振興等にふさわしい施設整備は、なにも箱物を作ることばかりではありません。広場の整備でも十分施設整備になるのではないでしようか。また、広場は癒しの要素を兼ね備えています。もちろんベンチやトイレ等の整備は必要です。すでにオーティックにある観光案内所と同じような施設を作る必要があるでしようか。

反対の対象議案は本会議で時間を掛けて揉んだものです。対象は西口施設と墓苑基金に集中しています。確かに検討余地が残る点がありますが、議会としては執行部がこまめに考えを積み上げた能力は認めるべきものだと考えます。町長の発案もあつたことでしようが、町長に発想がない行政は魅力もなく活性もせず、職員の育成もありません。西口が寂れたのは当然で、人口増がないのに東西二つの出口になった事実があります。仕事柄各地を見ましたが、駅の新開発は常に交互です。最終的に今年度の予算は、教育だけでなく、高齢者層への配慮、災害の対処、そして全体へまんべんなく配慮がされていると思います。よって、私はこの議案第13号「令和2年度越生町一般会計予算」に賛成します。

昨年の10月に消費税率が引き上げられ、私たちの暮らしは大変さを増しています。なかなか上がらぬ賃金、地方政治にできることは庶民の暮らし・生活の防波堤としての役割です。少しでも生活費の補助ができればと思います。今回の幼稚園・保育園の無償化に伴い、町の予算を使わなくて済む金額がありますので、せっかく子育てのために使われてきた予算を、さらなる充実のために使って頂きたいと思っています。学童保育室の保育料の拡充や令和元年度から始まった学校給食費の第3子以降の半額補助も新年度においてはさらに半歩踏み込んで全額補助にして頂くことを願っています。さらにきめ細かな子育て・福祉・教育しやすい町を目指すことを切に願って反対討論といたします。

施政方針を問う

町長の施政方針に対する質問を行いました。

地域おこし協力隊を

活かす市内の意識改革と柔軟思考を

木村 正美

問 幸か不幸か過疎化進行地域の対象となり、都会の住人

に移り住んでもらい、地域活性化を推進する地域おこし協力隊の制度を活用できるようになった。全額国費で賄われる。役場内のどの課かに所属し、外部からの目線で、改善等の提案が行われても、現在の意識や体制下で、受け入れられる土壌は醸成できているのか。成果が出せず、税金の無駄遣いにならないか。

答 初めての試みですが、各種の情報ツールを駆使して観光情報や特産物等の発信、PR事業を主にお願いくること考えている。募集した隊員から、それ以外の事業提案などがあれば、相談しながら実施を考えていく。

若者の定住を最優先の

課題に高齢者にも

優しいまちづくりを

高橋 一正

問 「教育と子育てのまち」について

答 樹木葬墓苑使用料の剰余金を活用し、外国語の先生を増やす、海外派遣を行うなど。学童保育、学校給食費等の拡充は推移を見て検討。

問 「産業の振興と活性化」について

答 「癒しの郷おごせ推進委員会」の立ち上げ。また、越生駅東口の活性化は今後も検討していく。

問 「安全で安心・住みよいまち」について

答 高齢者等に対する対策としてのタクシーやバス等公共交通の利用助成は今後も続けていくが拡充は難しい。

問 「人を活かし人が活きるまち」について

答 「若者が活躍できるまちづくり」をめざす。子育てしやすい環境とともに定住の促進を図っていく。

教育と子育てのまち

産業の振興と活性化

金子 公司

問 バランスの取れた9年間にわたる一貫性のある教育をおこなうと考えていますが、小中学校を統合することで、より一貫性のある教育を考えていますか。

答 小中学校の統合は考えていません。

問 多くの町民の方から駅東口周辺は空き地ばかりの状態

で、将来が不安であるとの声があります。

答 土地利用に若干の変化が見られるが、東京一極集中、都市回帰の流れが進んでおり、越生町に限らず地方は土地の利用促進に頭を悩ませている。

問 特産物の梅・ユズ等の6次産業化の現状をどうみていますか。

答 梅農家の大半が梅干しを作り、個々の流通ルートで販売している。今後は、個々の取り組みだけでなく、地域全体の取り組みに拡大、発展できるように考えている。

「癒しの郷おごせ」

民間企業の連携に期待

島野 美佳子

問 新井町長の考える「癒し」とは、どのようなものか。また、癒しの郷おごせ推進委員会のメンバー構成は。

答 寝ること、食べること、遊ぶこと、交流すること、安心安全、生活のゆとりなど様々。具体的には、町内の宿泊施設、飲食店、ゴルフ場、ハイキングやセカンドハウスなど、それらを担う民間企業

同士の繋がりをづくり、新たなアイデアを生み出していき

たい。委員は宿泊施設の経営者、ゴルフ場の支配人、農業

経営者、商工団体役員など、15名程度を想定している。

問 越生町教育及び子育て環境整備基金とは。

答 町営樹木葬墓苑30年分の維持管理費として5千万円の積み立てを確保した。剰余金を町の将来を担う子どもたちのための財源とし、できる範囲で積み立てたい。

学童保育室の

さらなる充実を

池田 かつ子

問 令和2年度に実際に利用できる予定人数は。

答 予定数は102名。入室保留とさせて頂いた10名に一時預かり制度の案内等受け入れの体制を整えている。

問 利用者が多いことから保育室増設予定は。

答 教育委員会に越生小の余裕教室の借用を希望し、調整を図っている。

問 2階利用の中学年の手洗い場の確保は。

答 手洗いは体育館のトイレを利用していたがインフルエ

ンザ等予防のためにも現在は支援員が立会い、2階の手洗い場を使用している。

問 支援員適正配置の方策は。

答 児童数に合わせ、シフトを組んでいる。長期休業日等の一日保育時の支援員不足は、大学生や子育て支援課の職員等を加え運営する。

施政方針は広報おごせ

4月号をご覧ください

越生町教育及び子育て 環境整備基金設置条例

越生町営樹木葬墓苑条例により納付された使用料の一部を有効に活用するため、越生町教育及び子育て環境整備基金設置条例が提出された。

賛成多数 可決

反対します

いずれ墓苑は無縁の町民負担
使用料収入は墓苑管理基金に

木村 正美

越生町教育及び子育て環境整備基金の考え方に異論を唱える訳ではありません。その原資を町営樹木葬墓苑の使用料の剰余金に頼ることに疑義を感じ反対します。墓苑は最終埋蔵から30年間は、管理費を徴収せず町が管理をします。草刈り費用の30年分の経費を見越して、今年度末までに墓苑管理基金が積み立てられませんが、募集を締め切るか、完

売した時点で使用料収入は無くなり、以降は基金を取り崩しての管理運営となります。区画当たり5体まで埋蔵可能にしたため、管理期間が果てしなく長くなり、剰余金は見通せません。町は公園と墓地を一体化して管理していくと言いますが、墓地は墓地です。無縁墓地を前提とした樹木葬墓苑の管理費は、使用料の全てを墓苑管理基金に積み立て、賄っていくべきだと考えます。

賛成します

教育のまち越生を持続的に支えるすばらしい制度だ

水沢 努

樹木葬墓苑の剰余金を教育と子育てのために使うという本条例の趣旨は素晴らしいものだ。それは核家族化した現代において、忘れられつつある先祖への感謝の気持ちを子

どもたちの心に蘇らせることにもなる。またそのことで越生町の最大の強みである「教育のまち」を更に強力に推進することができる。この強みは消滅可能性の道を突破するための、越生町最強の武器である。消滅可能性は自治体に忍び寄る「静かなる有事」といわれている。有事にあつては、小さなリスクをあげつつ大膽な施策を否定することが実は最大のリスクをもたらすことになる。われわれは未来の世代のためにこそ、越生町における最強の武器、「教育のまち」の強力な推進を実現し、消滅への道からの突破口を切り開くべきだ。

賛成します

教育及び子育て環境整備基金設置は必要なもの

関根 真一

「越生町教育及び子育て環境整備基金設置条例」は、当町の住民にとって喜ぶべきことだと思えます。花木葬墓苑とつじ公園のことで勘違いをしている方が



つつじ咲く町営樹木葬墓苑

いますので、この場を借りて正解を述べます。「公園にお墓があるのはおかしい」、「小学校から墓が見えるのは教育上よくない」というご指摘がありました。所在区黒岩には元来神社がなく、五大尊のつつじ園は正法寺の末寺の長徳寺を頂いたものです。これを知れば墓苑の使用料が基金となることに違和感を持つ必要がなくなるでしょう。現区民は五大尊同様管理者と共に樹木葬墓苑を常に監視して守っています。そしてその使用料が環境整備基金となることは、区だけではなく町全体にも恩恵があり、そのことから私は賛成します。

一般会計補正予算

令和元年度越生町一般会計補正予算（第5号）

既定の予算に変更を加える必要が生じたので、この案が提出され議決された。

補正の主なもの、次のとおりです。

（△は減額、無印は増額）

歳入

国庫支出金

6890万6千円

（学校施設環境改善交付金）

県支出金

△457万6千円

繰入金

645万4千円

歳出

民生費

△490万3千円

衛生費

△560万円

教育費

1億7319万2千円

（越生小学校トイレ改造事業）

諸支出金

639万9千円

越生自然休養村センター 指定管理者の指定について

「株式会社越生特産物加工研究所」を指定管理者として指定する。

賛成多数 可決

反対します

自立できてない加工研究所は指定管理者に不適

金子 公司

（株）越生町特産物加工研究所は、越生町にとって重要な施設でありながら、今現在自立できておりません。現状改善に皆で取り組み、自立できるように前向きに仕事をしていく段階です。休養村センターの指定管理者となるには時期尚早です。

梅の駅で納品を待つ農家さんの車



賛成します

指定管理者の指定は妥当
あとは加工所の努力しだい

水沢 努

指定管理者の公募に応じた加工研究所以外の2団体は地域づくりを目指すNPOだつたという。私は加工研究所が選定されたのは妥当だったと考える。そもそもこの指定管理の条件では指定管理者は利益を生み出すことができない構造となっている。人件費と施設の管理費で管理委託料と使用料収入は消えてしまう。それでもNPOにとっては地域貢献を行ったという達成感を得ることができる。その満足感が善意ベースで運営するNPOにとつてのWINだ。しかしながら、それだけに終わったら余りにももったいない。資金繰りに窮する加工研究所が指定管理者になれば、

賛成します

観光施設としての良さかし
加工研究所の経営に期待して

高橋 一正

販売拠点を確保し、越生の梅・ゆずブランドを担う同社の延命を実現できるかもしれない。そうすれば同社と町のWIN-WINが実現できる。

12月議会では、越生特産物加工研究所は本来の業務に専念し、事業での黒字展開が可能になってからでも遅くないと反対の立場で討論しました。自然休養村センターは、唯一小杉の地区にある施設であり、地域の活性化にも一役買っているものと思います。しかも、地域の特産物を扱い、地域の情報の発信、収集、交流といった大事な役割も担っています。さらに地域の方々の憩いの場ともなっています。ただ、残念なのは企画書の中に人が寄り合う企画が少ないことです。せっかく良い施設なのに、その使い道が十分に提案されていないことです。越生町特産物加工研究所が製

造、販売だけでなく、さらに経営を一步前に進めて、観光施設として、常に越生町の良さをアピールできるようにして頂きたいと思います。



梅の駅直売所

選挙管理委員会委員及び補選員改選

委員の任期満了に伴い、委員及び補充員が改選になりました。任期は令和2年3月27日から令和6年3月26日まで。

委員

再任 森田 昌文氏

再任 金子 典子氏

再任 山口 豊氏

再任 原 陽子氏

再任 新井 良二氏

再任 小峰 康彦氏

再任 伊藤美知子氏

再任 木村 敦子氏

再任 新井 良二氏

再任 小峰 康彦氏

再任 伊藤美知子氏

再任 木村 敦子氏

人権擁護委員の推薦

町長より、次の方を引き続き、人権擁護委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求められ、適任であるとした。

再任 金子 典子氏

（越生）

請 願

「日米地位協定の抜本的見直しを国に求める意見書」の提出を求める

請願者 越生町九条の会
世話人代表 柳川 陶脩
紹介議員 島野 美佳子
池田 かつ子

請願の理由（要約）

近年、越生の空を米軍用機が昼夜を問わず低空飛行しています。これらのことは、日本に駐留する米軍の法的地位を定めた「日米地位協定」が根拠になっています。住民の生命・財産を守り静謐な日常をつくるため、意見書を国に提出することを求めます。地方自治法124条の規定により請願いたします。

賛成多数 採択



越生の上空を飛行する米軍用機

反対します

本意見書を提出する段階にない

宮崎 さよ子

「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定（昭和三十五年条約第七号）」は、合意議事録等を含んだ法的な枠組みで、政府は同協定について手当すべき事項の性格に応じて効果的かつ機敏に対応できる最も適切な取組を通じ、具体的な問題に対応し、同協定のあるべき姿を不断に追求していく考えである」と言っており、さらに菅官房長官の「運用で対処」という発言が今後の日米地位協定への政府方針を裏付けている。

抜本的見直しを検討するためには日米地位協定に関わる国内法の改正、整備等を要するなど具体的な問題が山積しているため本意見書を提出する段階にないと判断する。よって請願の採択に反対する。

賛成します

低空飛行をやめさせよう
日米地位協定見直しは早急に

高橋 一正

越生町の上空をC130輸送機が一日に何回も低空で飛行するため、住民は騒音に悩まされ命の危険さえ感じる時があります。

近年では、沖縄や海外で事故を繰り返すオスプレイの飛行も何回も確認され住民に不安が広がっています。

2018年7月、全国知事会が全会一致で採択した「米軍基地負担に関する提言」は、日米地位協定を抜本的に見直し、航空機の安全航行を目的にした航空法をはじめ日本の国内法を米軍にも原則適用することや、事件・事故時の自治体職員の迅速・円滑な立ち入りの保障などを明記するよう求めています。同趣旨の請願は県下6自治体が採択しています。また賛同署名は459人から寄せられました。安心・安全な町に暮らすことは、越生町民みんなの願いです。

日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書

近年、越生町の空を米軍用機が頻繁に飛んでいます。早朝からの飛行、また夜間の飛行もあり、編隊を組んだり旋回をすることもあります。

低空飛行のため、突然の、繰り返しの、時間を選ばない騒音に悩まされます。住宅地、公園、農地の真上を低空で軍用機が飛んでくることが恐怖を感じます。実際、過去に毛呂病院（現埼玉医大）に墜落、ジョンソン基地（現人間基地）の戦闘機が現川越市、狭山市に墜落、それぞれ死傷者を出しています。事故率の高いオスプレイも、低空飛行や、越生町の住宅地上空で危険なモード転換も行っています。旋回や夜間飛行、低空飛行は米軍機の訓練として行われています。

これらのことは、日本に駐留する米軍の法的地位を定めた「日米地位協定」が根拠となっています。日本の法律が米軍には及ばず、航空法も適用されないのです。

2018年7月、全国知事会が「米軍基地負担に関する提言」で、日米地位協定の見直しを行い、航空法をはじめ日本の国内法を米軍にも適用することを求めています。

そこで、国におかれましては、町民および国民の生命・財産・人権を守る立場から「日米地位協定」を抜本的に見直していただきますよう求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出いたします。

令和2年3月19日

埼玉県入間郡越生町議会

内閣総理大臣	安倍 晋三 様
衆議院議長	大島 理森 様
参議院議長	山東 昭子 様
防衛大臣	河野 太郎 様
外務大臣	茂木 敏充 様

3月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、退は退席、議は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		島野美佳子	高橋一正	関根真一	池田かつ子	金子公司	木村正美	宮崎さよ子	新井康之	水沢努	宮島サイ子	
1	越生町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
2	越生町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
3	越生町魅力あるまちづくり寄附金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
4	越生町営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
5	執行機関の附属機関に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
6	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
7	越生町教育及び子育て環境整備基金設置条例	○	○	○	○	●	●	●	○	○	議	可決
8	越生自然休養村センターの指定管理者の指定について	○	○	○	●	●	退	●	○	○	議	可決
9	令和元年度越生町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
10	令和元年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
11	令和元年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
12	令和元年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
13	令和2年度越生町一般会計予算	○	●	○	○	●	●	○	○	○	議	可決
14	令和2年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
15	令和2年度越生町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
16	令和2年度越生町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
17	令和2年度越生町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
18	令和2年度越生町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
19	令和2年度越生町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
請願1	「日米地位協定の抜本的見直しを国に求める意見書」の提出を求める請願	○	○	○	○	●	○	●	○	○	議	採択
発議1	日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書	○	○	○	○	●	○	●	○	○	議	可決

町政を問う！

☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問議員と質問事項◆

1 水沢 努

- ① ICT、タブレットの活用で、不登校ゼロをめざせ

2 木村 正美

- ① 地域交通対策事業の将来のあり方は
- ② 第一次産業の担い手は育成されているのか
- ③ 社協の訪問介護事業からの撤退後の影響は
- ④ 「青天を衝け」に向けた準備と展開構想は

3 高橋 一正

- ① 小杉地区ソーラー開発現場について
- ② 越生町職員定数条例と会計年度任用職員問題について
- ③ 国民健康保険税の現状と今後、および均等割り削減について
- ④ 学童保育室保育料の補助および学校給食費の補助の拡充について

4 関根 真一

- ① 昨年の台風19号の被害現場の現在の修復状況と今後の修復計画を教えてください
- ② 避難の状態
- ③ バス路線変更後の市民の声

5 金子 公司

- ① 今後の獣害対策は
- ② 農業用堰の復旧は

6 宮崎 さよ子

- ① 公共施設等総合管理計画について
- ② 町道整備について
- ③ 地域防災計画について
- ④ 令和2年度予算（案）について

7 島野 美佳子

- ① 第六次越生町長期総合計画について
- ② 獣害対策について

8 池田 かつ子

- ① 増資後の越生特産物加工研究所の取り組み
- ② プログラミング教育
- ③ ハイキング道の整備と活用

9 宮島 サイ子

- ① 幼保教育無償化実態調査について

10 新井 康之

- ① 新型コロナウイルスに対する町の対応は
- ② 有害鳥獣対策について



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです）。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

ICT、タブレットの活用で 不登校ゼロをめざせ

水沢 努



問 憲法26条は「すべての国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」と謳っている。3年前の「教育機会確保法」制定の裏には、現行の学校に通うことのみを基準とするあり方は、「ひとしく教育を受ける

答 権利が十全に保障されないとの文科省の危機感が存在するのではないかと。不登校は増加している中で、そうした考えが存在するのではないかと思う。

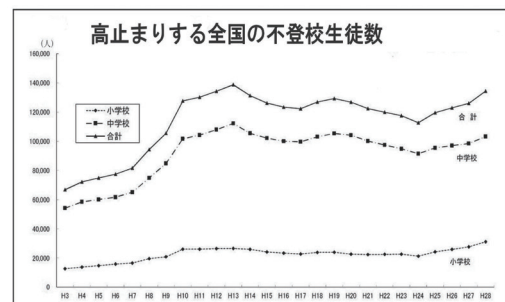
問 世界の流れはホームスクーリングなどを義務教育に含めるようになってきている。

答 同法発案当初はフリースクールやホームスクーリングなども義務教育として認めることが盛り込まれていたが、審議を経て盛り込まれなくなったようだ。ホームスクーリングは不登校支援の一つの手段だと考えている。

問 来年度から子どもたち一人ひとりにタブレットが貸与

され教育場面でのICT化がいつきに進んでいく。ICTを教育機会格差縮小のツールにすることができれば、そうした方法は可能か。

策への活用を模索し、不登校ゼロをめざす。



不登校データ

高齢者福祉 農業後継者 地域交通の将来構想を聞く

木村 正美



問 高齢化の進展で交通弱者の増加が見込まれ、また、小学校も児童減で通学班の集合場所まで、ひとりでの登下校距離が長くなり危険が増している。限定的にバス、タクシー利用補助制度があるが、町内全域の全町民を対象とした地域交通対策の検討を始める

答 べきではないか。人口減少の中で、地域交通をどう維持、展開していくかは大きな課題と認識、AIやICTを活用した自動運転などの技術開発や研究も行われており、時代に即した交通政策を考えていきたい。

問 林業の後継者は西川広域森林組合に委ねると聞くが、農業の現状と、後継者の育成についての、地域おこし協力隊の活用を考えを聞く。

答 町内の耕地面積は、田が74ha、畑が192haの266ha。樹園地が49haある。53haが遊休農地。前回の国勢調査では就農者137人、平均年齢67歳で30代前半の方は3人でした。都会から移住希望の方には、農業に興味を持つ方が当然いるので、制度を進める中で考えたい。

問 社協の訪問介護事業が廃止となり、福祉の後退が懸念される。高齢世代の増加の中で、町独自の介護構想は考えているのか。

答 医療や介護、認知症高齢者の増加が見込まれる。介護保険制度を持続可能にするため、自立支援、重度化防止に向けた保険者機能の強化、介護予防活動の行える基盤づくりを推進していきたい。

問 大河ドラマ「青天を衝け」の平九郎への取り組みは。また、来町者のお土産に「平九郎グミ」はどうか。

答 観光振興、活性化の好機と考え準備していく。



地域の足を支えるときがわバスと鳩山バス

小杉ソーラー現場安全優先で 子育てし易い越生町目指して

高橋 一正



問 小杉地区ソーラー現場について①1月29日行われた説明会の参加者は。②安全対策と工事完了までの計画は。③物的及び人的被害にあった時の補償は。④工事計画が変更になった時は。

答 ①住民36名、他9名で合計45名。②山留工事は3月中旬

問 越生町役場の職員について①各課の定数と常勤及び臨時職員の数は。②休日出勤日数と有給休暇の取得状況は。③町の職員から「正規職員が当たり前」の流れを。

答 ①常勤職員は全課で108名、派遣等で12名の合計120名。臨時職員は合計89名。②休日出勤日数は平成30年度の実績で、平均9・55日、有給休暇取得は5・3日。③

問 国民健康保険税の現状と今後について①新年度の国保税計算は。②今後の見通しは。③均等割の廃止を。

答 ①令和2年度の保険税率は、財政調整基金を活用し、改正せず据え置く。②改正に向けた議論を本格化。③県国保協議会を通じて要望。

問 児童保育室保育料及び学校給食費の補助の拡充。

答 児童保育室の保育料は平成29年度より現行の減額制度を導入。学校給食の補助の拡充には、持続的な財源の確保が課題に。現行の第3子半額補助で27家庭・64万8千円。第2子以降まで半額補助するには526万円。



ソーラー現場・2020年3月24日撮影

令和台風被害箇所の工事進捗 バスの路線見直しは可能か

関根 真一



問 被災登録地の数と進捗状況を知りたい。また、住民へ知らせる手段はありますか。

答 総被害箇所は全体で42箇所、改修完了は現在までに13箇所です。今後も進捗は町の「広報」を通じてお知らせします。

問 越生小学校前を流れる小堀は、防火水路ともなっていますが、「高橋」上の堰下が土砂で塞がれたままで現在在空堀となっています。工事の完成予定が分かりますか。

答 河川全体ですが、おおむね5月末をめどに修復します。

問 冠水が予測される地区の自家用車を公共の高地安全な場所に停める指定、告知はできますか。

答 事前察知で移動させた形跡があります。今後も自助努力で安全を確保していただきたいと思っています。

問 避難時、車椅子利用者を区民が安全に避難所へ誘導できる手段がありますか。

答 町は車椅子ごと運搬できる車両を保管していませんが、社会福祉法人の所有する車両を借りる手立てができており



「山吹大橋北」停留所

ます。緊急時は役所まで連絡をして下さい。

問 ときがわバスの路線変更で「町内の医院や役場に行くことが不便になった」と、利用者の声があります。一往復でもよいから西口発着の路線変更が出来ないものかと問われています。

今後の獣害対策は 農業用堰の復旧は

金子 公司



問 1月22日に開催した「イノシシの生態を知ろう」講演会に町民の出席者は何名ですか。

答 昨年の夏頃から、イノシシなど有害鳥獣の目撃情報が頻発していることから、イノシシ被害にお困りの方々に、イノシシの習性を理解いた

き安全な対応・被害防止対策を講じていただくことを目的に開催。51名が参加しました。

問 今回の講演は意義深く継続して講演会や講習会を定期的に開いてもらいたい。

答 講演会は獣害対策の新たな試みとして実施した。予想を超える参加者で町民の関心

の高さが伺えたことから、今後もイノシシ被害対策に関する講演会などの継続実施を考えています。

問 小・中学校の登校や下校時にイノシシ・シカ・サルに出合う事があると思います。生態を知ることにより、被害の未然防止・安全確認・恐怖の解消にも役立つと思われます。啓蒙活動は考えていますか。

答 安全指導を徹底するとともに、イノシシやニホンザルの生息や特徴を含めた資料を

提供するなど啓蒙活動も行なう。

問 台風19号で被害を受けた山吹橋上流の農業用堰の復旧は、本年度の稲作に間に合うのか、又修復にかかる費用はどのようになりますか。

答 今年の田植えには間に合うように、決壊箇所には仮設の大型土のう設置し、農業用水の確保を図る方向で県と協議を進めている。費用は農業施設の災害復旧事業による国からの補助金の活用で、堰を利用している耕作者負担は考え

ていない。



農業用堰復旧工事開始

消防第2分団詰所の建替えを

宮崎 さよ子



問 ①公共施設等総合管理計画の進捗状況は。②昭和54年に建築された消防団詰所の建替えの状況は。

答 ①令和2年度には「公共施設等総合管理計画個別施設計画」を策定し、集約化・複合化、老朽化対策を進めている。②第6分団詰所(大満)は

平成29年に建替えた。第3分団詰所(黒岩)は現在、新築中である。第2分団詰所(河原町)は現状維持。

問 消防団員の皆様は、夜遅くまで日頃の訓練を重ね、町民の皆様を守る為に一生懸命尽力されている。第2分団詰所のトイレは水洗で無く、建

物も亀裂が入り、床も畳も屋根も劣化が激しい。団員の公平性を保つ為にも、第2分団詰所の建替えを考える時期ではないか。

答 数年内の立替えは難しい。1月に車庫の天井の修理をし、又、トイレの屋根の修理もした。建物の屋根については修繕したいと思う。

問 女性消防団員の活躍も目立っている。建替えが難しいのであれば、せめてトイレの水洗化を考えてほしい。

答 トイレの改修は建替えの時に考えていく。

問 2017年の6月議会一般質問したが、まだ路面標示が薄い町道がある。特に、県の事業である砂防ダム工事でダンプカーが頻繁に出入りした役場入口から小学校南側付近までの路面標示が益々薄くなり、通行規制の時間帯であるのに車の侵入が度々あり危険だ。この町道については早急に整備することを県に要望してほしい。



老朽化した消防第2分団詰所

答 県は小学校南側付近のみを整備した。役場周辺については令和2年度に町が路面標示等の町道整備を行う。

住民が主役のまちづくり 長期計画には町民の意見を

島野 美佳子



問 この先10年間の道しるべとなる第六次越生町長期計画。住民アンケート回収、公募委員の応募状況は。

答 無作為に抽出した町内在住18歳以上、1500人対象のアンケートは、回収率が47%。平成27年2月の住民意識調査は1000人対象で12・

9ポイント減。委員は広報おごせ2月号と町ホームページで募集したところ、1名応募があったが、都合で辞退された。

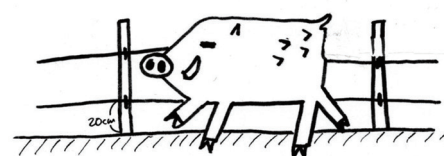
問 住民参加の観点から、座談会などの開催を望む。青梅市では都市計画マスタープラン改定時に市内4か所で意見

交換会を開いている。越生町でもできないか。

答 町政に関わるよい機会。策定途中で検討したい。

問 有害獣対策について①被害状況は②アンケート実施は③防止計画は④専門家との連携は⑤電気ショック導入予定は。

答 ①昨年4月から80件以上有害獣について連絡あり。②アンケート調査は実施したことがない。③平成29年度から令和元年度までの越生町鳥獣被害防止計画がある。④専門研究員の協力で箱罠や獣道に監視カメラを設置、個体の観察を行い、講演会を開催した。今後も専門家のお力を借りて



イノシシは20cmが大嫌い

対策したい。⑤越生猟友会越生支部と話し合い、今年度購入予定。

特産物加工研究所の増資後の 取り組みの進捗状況は

池田 かつ子



問 増資後の目標として示された加工所の取り組みの進捗状況は。

答 現在、社員一丸となり経営改善に取り組んでいるが黒字化には課題が多い状況のようである。今後も町は筆頭株主として会社の経営状況等を把握し、売り上げ増加に対す

る支援策を積極的に展開していく。

問 加工所が梅の駅の指定管理者となり、町も関わっていく上で、何かアドバイスしているか。

答 現在、町が出資している団体は7つある。あくまで加工所はそのうちの一体。町

は加工所建物の家主としての関係であり、たまたま国の交付金がついて建物の建て替えをしたという経緯がある。もし加工所がつぶれることがあれば、町が交付金を返還しなければならない可能性があるという背景があることを理解していただきたい。町が46・6%の株式を保有しているも株主総会や役員会で決定されることで町が指導するとかいう立場にない。

問 台風被害によるハイキングコース通行止めを解除する

ための復旧作業計画は。

答 職員が順次対応していき、対応が難しい箇所は来年度、業者発注していく。

問 ハイキング事業と各事業との相乗効果を狙い、ハイキング事業を第六次長期総合計画に組み込む予定は。

答 観光振興、地域経済の活性化や健康づくり、交流人口の増加を目指す上でも重要なので盛り込んでいく。

問 折れた大クスのその後の対応は。



通行止めになっているハイキング道

答 県費補助金を受け進めている。来年度、倒伏防止工事を樹木医に委託予定。

幼保無償化の実態調査および 園児の副食費について伺う

宮島 サイ子



問 幼保無償化が昨年10月にスタートしたことを受け、実施後の評価や課題を探索するために、全国の公明党議員が、「幼児教育・保育の無償化に関する実態調査」を行いました。越生町では、子育て支援課長に了承をいただき、幼稚園、保育園の3事業者と、そ

の利用者に、私が出向いてアンケート調査を行わせていただきました。全国の利用者の回答を見ると、「評価する」と「やや評価する」で、約9割が肯定的でした。越生町も同じでした。経済的負担の軽減が子育て支援策として重要であることが改めて示された

と言えます。調査の結果、浮き彫りになったのは、幼児教育・保育の「質の向上」と「受け皿整備」の2点に対する要望が大きかったことです。また、自由記述による意見では、越生町の事業者では「紙ベースの事務量が増え、負担が大きくなった」利用者では「給食費に対する不満」や「障害を持つ子への配慮」等を寄せていました。そこで以下の質問をさせていただきました。①越生町の認可保育所・幼稚園の給食費の実態を伺います。

助になるとは考えにくく、現在、副食費全額補助については検討しておりません。



新型コロナウイルスに十分な対策を 獣害対策に協力隊の採用を

新井 康之



問 新型コロナウイルスが中国武漢で発生し瞬く間に世界に拡大した。これは人類に対する挑戦とさえいえる。

以前NHKドラマ、最強ウイルス「感染爆発」パンデミック・フルーを見た。これはある村で新型インフルエンザが発生、寸時で東京が感染

者で蔓延、社会システム・モラル・医療現場が混乱、病院はベッド不足、感染者は途方に暮れ、現実起こった場合大変なことになると恐怖を覚えた。これはどこかの国で新型インフルエンザが発生すれば短時間で世界に蔓延し医療機関、交通機関など大混乱に

陥る危険性がある。これに対する各自の対応、医療現場や行政の備えを問うていたものだ(参考NHKホームページ)。今このドラマで指摘されたことが世界各地で現実に発生し、日本でも憂慮すべき事態が発生して刻々と変化している。そこで次のことを伺う。

答 ①防災無線での放送を検討し、ホームページはより目立つ形にする。②庁内対策会議は頻繁に開く。③感染症法により対応し国・県と連携していく。④履修漏れがないようにする。



こまめな手洗いを

顔の見えるまちおごせ 第30回 人間も自然生態系の一部 社会にも多様性が不可欠

新型コロナウイルスによるミクロの見えない脅威が覆う中、今回はミクロの世界で疾病と戦う病理医として、埼玉医科大学で長年活躍してきた塩田敬さんに聞きました。

「障がい者は掛替えない友」

★新型コロナウイルスとの戦いですが

ウィルスは人類が生まれるよりもはるか昔から地球上で生きてきた生物。それを根絶やしにしようという戦略には勝ち目がありません。人間への害を減らしながら棲み分け



‘69年新宿西口広場フォークソング企画に奔走

るしかないと思います。人間も自然の一部。生態系における生物多様性のバランスを大きく崩していくと人間にいつか返しがやってきます。

★医学への道に進んだのは

ミクロの世界が大好きで、高校時代は生物部に入り、顕微鏡をのぞく毎日。微生物と細胞は生涯の友となりました。進路に悩んでいると先生が、「毎日顕微鏡をのぞいて食べる商売があるぞ」と。それは病理医でした。病理医について話すと長くなるので漫画『フラジャイル』を読んでもください（写真の僕が持つてます）。そんなわけで、僕は医学の道に進みました。

★新宿西口フォークゲリラを

僕が歌ったわけではありませんよ。フォーク歌手との交渉役です。なごら健吾とかはしだのりひことか。今は亡き

埼玉医科大学病院
元病理医

塩田 敬さん



高田渡とは深い付き合いでした。社会正義に燃えて動き回った学生時代。今となつては素晴らしい青春の日々です。そこでの社会との接点が、後の障がい者との関わりにつながったように思います。

★障がい者との共生めざして

埼玉医大は昔から障がい者医療の伝統がある。僕はこれと神経病理学との結合を目指しました。日本でオンラインワンの試みで、埼玉医大が全国に誇れるものです。心に残るのは「人間は今日しか生きてないよ」というある重度障がい者の叫び。一日を真剣勝負で生きている。彼らは患者であると同時に、僕のかげがえのない友であり師なんです。

表彰

埼玉県町村議会議長会表彰
議員在籍12年

新井 康之 議員



3月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
3月 3日(火)	0
3月 4日(水)	3
3月 6日(金)	0
3月 9日(月)	16
3月 10日(火)	17
3月 19日(木)	6
合計	42

編集後記

3月議会とは新型コロナウイルス感染症防止のため、議員も執行部も傍聴者も皆マスクを着用、一方で小中学校も休校措置になるという緊迫した状況下で行われました。審議は白熱した論戦となり、1年生の議員の活躍や発言も目立ち、活力あるものとなりました。たとえいかに困難な状況であっても、自由な言論は自粛すべきものではありません。独裁国家による管理と統制がいかにコロナ対策に有効だとしても、民主主義の下でも新型コロナウイルスとの戦いに勝利できることを示すのが議員の使命だと思います。

(水沢 努 記)

委員長
委員

アドバイザー
議長

木村 正美
池田かつ子
水沢 努
金子 公司
関根 真一
高橋 一正
島野美佳子
宮島サイ子